



※ パンネーム:めいみ

2024(令和6)年3月1日発行 第119号

伊深まちづくり協議会
ホームページ

<https://ibuka-machizukuri.com/>

【公式】Instagram
ibuka_machizukuri

ギャラリー伊深【公式】Instagram
gallery_ibuka



IBUKA_MACHIZUKURI

おめでとう
ございます

伊深小学校が令和5年度 「岐阜県ふるさと教育表彰」最優秀賞を受賞

2月7日に、当協議会会長のもとへ、宮西校長先生と木村教頭先生が表彰状を手にとり、受賞の報告に来てくださいました。伊深小学校の皆さん受賞おめでとうございます。

この県教育委員会による表彰は「ふるさとの魅力や課題を知る学習や地域課題を探究する学習における、優れた実践を顕彰しその普及・啓発を図ることを目標」としているものです。伊深小学校では、6月頃に応募をし、岐阜県内の小中学校では3校が最優秀賞に選ばれたということです。



これまでも優秀賞に選ばれた年はあったそうですが、最優秀賞は初めてのことでした。

小学校の先生方はもとより、学外講師、読み聞かせ、見守り活動など、子どもたちに関わっておられる地域の方々の長年の活動により、子どもたちが「伊深のことを大好き！」だと感じ、ふるさと学習に取り組んでくれて、その成果のひとつとして、今回の受賞に結び付いたのだと思うととても誇らしいですね。当協議会でも、この受賞を我がことのように喜んでいきます。田植や、稲刈り、芋苗挿し、焼き芋大会など、当協議会が子どもたちと一緒に活動した実績を認めていただいたように感じるからです。ふるさと教育を重点に掲げて、子どもたちとの活動機会を設けて下さった小学校の先生方に感謝申し上げます。これからも伊深の子どもたちと活動できることを楽しみにしていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

視察研修のご報告



ツバキラボは、地域資源を活用し、暮らしを豊かにすることをめざす会社でした！

2月17日(土)に、視察研修として旧櫻井邸の管理運営者である合同会社ツバキラボの工房(岐阜市椿洞)を訪れ、施設の見学をし、代表の和田さんからお話を伺いました。

広い工房ではレッスンを受けた会員の皆さんが、プロの使う機械で、ものづくりを楽しんでみえました。サロンスペースに移動し和田さんから、ご自身の経歴やツバキラボがめざす思いを紹介していただきました。特に、地域の資源を活用して、新たな価値を見出し、それによって人々の暮らしを豊かにしたいという思いが一貫して感じられました。質問タイムでは、子どもたちにもお話をしてもらえないかという要望が出るほどで、ツバキラボの皆さんと、一緒にどのような活動ができるのか、IBUCAL(旧櫻井邸)での事業展開が楽しみになりました。

報告

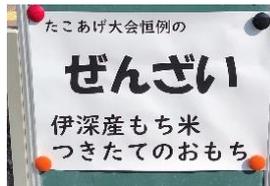
2月4日 凧あげ大会 & ぜんざいのふるまい

第7回目となる凧あげ大会は、午後からのほうが風が良く吹くだろうと見込んで例年とは時間を変えて企画しました。

当日は見込みどおり、適度な風が吹き、凧は風に乗って、大空を舞いました。(写真では凧がわかりにくいですがよね(*_*;)

日差しがありとても暖かく、約50人の参加者は、糸を引いたり、ゆるめたりと夢中になって凧あげを楽しんでいました。

存分に凧あげを楽しんだ後は、伊深ごはん研究会が調理した、伊深産もち米を使ったつきたてのお餅入りのぜんざいがふるまわれました。また、消防団による消防車の展示もあり、車の前でポーズを決めて、記念写真を撮る親子連れもあり、賑やかな日となりました。



報告

1月20日 第5回 里山レーベンのテーマは「命をいただくということ」でした！

10月14日から、5回にわたって開催された里山レーベン講座は、澁澤寿一さんを講師に、里山の暮らしについて考えるもので、伊深をフィールドにして実施されました。当協議会も地域講師として参加・協力をさせていただきました。最終回となる1月20日は、いぶカフェ店主で、猟師でもある齊藤さんの指導でジビエ料理の調理実習と「命をいただくこと」について考える機会となりました。



全5回を通しての参加者のアンケート結果によると、「伊深町に魅力を感じたか」という問いに全員が「強く感じた」と回答されました。また、「今後も伊深町と関わりたい・地域のイベントに参加したいか」という問いには、「強く思った」・「思った」と全員が回答されました。伊深の魅力を知っていただけたことを嬉しく思います。今後、皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしています。

今後の予定

●3月・4月に以下の事業を実施する予定で進める(一部協力する)ことにしました。

- ・3月2日 行方不明高齢者声かけ対応訓練(中部長寿支援センター:主催)
- ・3月3日 伊深ウォーク(市スポーツ振興課、健康課:主催)
- ・3月10日 しいたけ菌打ち体験&きのこ原木材料市
- ・4月6日~7日 軽トラ市、いぶカフェマルシェ、野外コンサート

生活の中で、何かお困りごとはありませんか？

ごみだしなど、ちょっとしたことならお手伝いさせていただきます。遠慮なく、各地区の「(ちょっとたのお輪)連絡員」または下記にご相談ください。
080-1561-4013



伊深まちづくり協議会だより 第119号

2024. 3. 1発行 (毎月1回1日発行)

発行責任者 伊深まちづくり協議会 会長 小林 喜典

事務局 美濃加茂市伊深町927-1

伊深交流センター内

電話 0574-29-1395 FAX 0574-29-0001

※ ご意見・お問い合わせもこちらまで

